

令和 7 年 3 月 26 日

小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

令和 6 年度第 6 回 地域運営推進会議 資料

出席者：	高齢者あんしん支援センター	1 名	出雲市高齢者福祉課	1 名
	民生委員・福祉委員	1 名	社会福祉法人星隆会理事長	1 名
	施設職員	1 名		

配布資料

- ① 会議資料（本資料）
- ② 小規模多機能型居宅介護サービス提供状況報告書

<ご利用者の状況>

1. 登録状況

3 月 25 日現在、14 人の方に利用登録いただいています（登録定員：25 人）

要介護度と男女別の人数は次のとおりです。

	男性	女性	計
要介護 1	4	5	9
要介護 2	0	2	2
要介護 3	0	1	1
要介護 4	0	2	2
要介護 5	0	0	0
計	4	10	14

年齢と男女別の人数は次のとおりです。

年齢	男性	女性	計
60 歳代	1	1	2
70 歳代	0	1	1
80 歳代	3	2	5
90 歳代	0	6	6
計	4	10	14

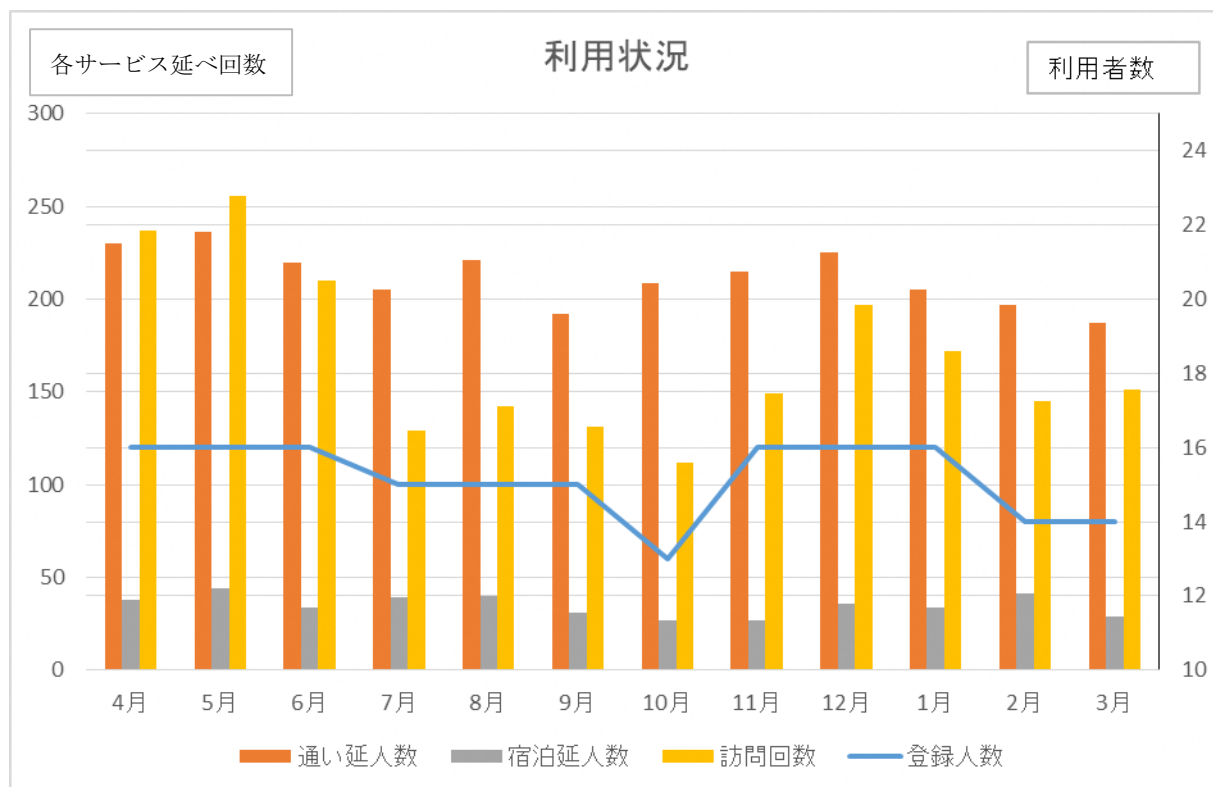
平均要介護度：1.81

平均年齢：85.63 歳

2. サービス提供状況の推移（登録人数、通い、泊まり、訪問）

直近2カ月の実績数（延べ数）

月	通い	訪問	泊り
2月	197	145	41
3月	187	151	29



別紙「小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書」も参照してください

対前月比

2月に1名の方がグループホームへ入所となり、1名の方がお亡くなりになった事で通い・泊りの回数が減少した。

3. 2月～3月 行事・レクリエーション

2月3日(月)・4日(火) 節分

参加者：3日8名／4日10名

節分に合わせて豆まきのレクリエーションを行いました。職員が扮する鬼に向かって豆に見立てた玉をぶつけて追い払って頂きました。その後、鬼と一緒に記念撮影を行いました。

昼食は太巻きをお出しし、みなさん「おいしい」と喜んで召し上がられていました。

2月13日(木)・14日(金)

参加者：13日10名／14日10名

バレンタインデーに合わせてチョコバナナ作りを行いました。

皆さん協力してバナナを切ったり、チョコをかけたりしてくださいました。

でき上ったチョコバナナを午前のお茶の際にお出しし、「甘くておいしいわ」など喜んで召し上がられました。

3月3日(月)・4日(火) ひな祭り会

参加者：3日7名／10名

午前のレクリエーションにひな祭りにちなんだゲームを行い、昼食にちらし寿司や甘酒などひな祭りメニューとしてお出ししました。

甘酒をととても喜んでくださり、おかわりをされる方もいらっしゃいました。

4. 研修受講

内部研修

2月 2月25日実施 権利擁護およびプライバシー保護

3月 3月25日実施 BCP および非常災害対応訓練

外部研修

2月6日 虐待防止・身体拘束ゼロ研修

2月15日 仕事の高利率を上げるコミュニケーション講座

3月13日 怒りとの上手な付き合い方

5. 入退院

91歳 男性 要介護1

2/25 迎えに伺った際に顔色不良あり、spo2を測定するも85%までしか上がらず緊急搬送となり、重度の肺炎と診断され入院となる。

2/26の夜に亡くられる。

6. 事故報告

1月から2月にかけて事故はありませんでした。

7. サービス評価

事業所自己評価の発表(3項目)

外部評価の実施

8. 質疑応答

- ・泊りサービスの利用されている方は何名程度おられるのか？(出雲市高齢者福祉課様)

→定期的にとまりサービスを利用されている方は2名、それ以外にも家族の都合等で月に1回～2回程度利用されている方が3名程度おられる。(管理者)

- ・亡くなられた男性の方が、入院から亡くなるまでが早いが何か持病でもあったのか？(民生委員様)
→利用開始から5年以上経っているが、利用開始時より間質性肺炎の持病は持っておられた。
(管理者)

- ・週に2回程度の通い利用のみの方がおられるが、月額定額のサービスを考えると少ないのではない
か？(高齢者あんしん支援センター様)
→利用開始当初より出掛けることに拒否がある方だったため、まずは訪問サービスの利用から開始し、関係性を構築してから通いサービスに繋げることが出来たケースであり、現状ではこれ以上のサービスは希望されていない。今後は高齢な事もあり、心身の変化とともに訪問等のサービスの追加も必要になってくると思われる。(管理者)